

経済産業省が定める「DX認定事業者」に認定されました

電源開発株式会社（以下、「Jパワー」、本社：東京都中央区、代表取締役社長 社長執行役員：菅野 等）は、2024年1月1日に、経済産業省が定めるDX（デジタルトランスフォーメーション）認定制度に基づき、「DX認定事業者」としての認定を取得しました。



DX認定制度とは、「情報処理の促進に関する法律」に基づき「デジタルガバナンス・コード」※の基本的事項に対応し、デジタル変革を進めデジタルガバナンスを向上していく準備が整っている事業者を経済産業省が認定する制度です。

Jパワーは、DXを「形質転換による企業価値向上と競争優位性獲得を目的とした挑戦」と位置づけ、会社の変革（コーポレートトランスフォーメーション：CX）と共に新たな事業価値創出を目指して取り組みを進めています。

具体的には、社員の「よりよく」創出による“DX 3S+D”の実現をスローガンに掲げ、「DX推進戦略部会」という全社横串・機動的な推進体制のもと、「DXロードマップ及びDX推進中期計画」に沿ってデータとデジタル技術を活用した諸施策をグループ一体で進めています。

[\(J-POWERグループのDX戦略\(特集\)\)](#)

このようなJパワーの取り組みについて、経済産業省が定める「デジタルガバナンス・コード」に則った認定基準を満たしていること、ステークホルダーへ適切な情報開示が行われていることなどが評価され、認定を取得しました。

今後もJパワーは、これまで積み上げてきた技術や知識・経験に、データやデジタル技術を組み合わせ、エネルギーの安定供給と気候変動対応の両立に貢献していきます。

※ 企業のDXに関する自主的取り組みを促すため、デジタル技術による社会変革を踏まえた経営ビジョンの策定・公表といった、経営者に求められる対応をとりまとめたもの

以上